

# 晩

〔6年〕

12画  
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌

**なりたち** 免と日との会意形声字。世の中を明るく照らす仕事から免れて日が沈んだあとの「夜」を表した字。「夜」のこと。また、「夜遅い」こと。また、「早い」の反対の意味に使われる。



【みとじゆく】

▼くれる。くれ。よる。  
晩景：夕ぐれの景色。転じて、夕方。

晩鐘：夕ぐれに鳴る教会や寺院の鐘。

▼おそい。おくれる。  
晩学：年をとってから学問を始めること。また、その人。

晩婚：年をとってから結婚すること。

晩熟：普通よりおくれで成熟すること。【例】早熟

晩生：普通より遅く生長すること。【例】早熟

晩成：普通より遅くできあがること。年を取ってから人物が完成すること。【例】大器晩成

晩年：一生の終わりの時期。死に近い時期。

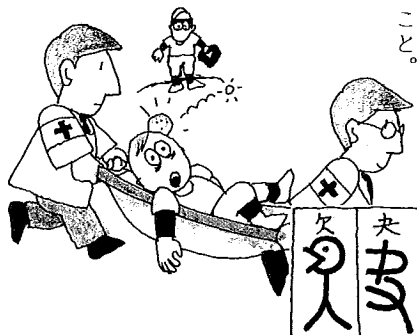
**よみかた** 晩夏・晩秋・晩春・今晚・昨晩・早晩・明晩

# 欠

〔4年〕

4画  
㇀ ㇁ ㇂ ㇃

**なりたち** 欠は口を大きく開いた形を表した字で「あくび」が本義の字。欠(𠂇)の略字として夫に似ているため用いられた。欠は缶(かめ)が「かける」こと。



# 逸

## 逸

〔3年〕

11画  
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋

**なりたち** うさぎの形を表した免と辵との会意字で、うさぎが「すばやく」に「げる」のに「すぐれて」ることを表した字。「すばやい」こと。「にげる」に「すぐれている」などの意味に使われる。



【みとじゆく】

▼すばやい。速い。  
逸足：足が速いこと。転じて、足の速い馬のことから、才能のすぐれた人物をいう。

▼にげる。かくれる。  
隠逸：世の中を避け隠れること。また、その人。隠士。

逸話：世間の人にあまり知られていないめずらしい話。

▼なくなる。  
散逸：散り散りになってなくなること。【例】蔵書が散逸する。

逸文：①散らばって現存しない文章。②世に知られない文章。③すぐれた文章。名文。

▼すぐれている。  
逸材：すぐれた人材。人よりすぐれた才能のある人。

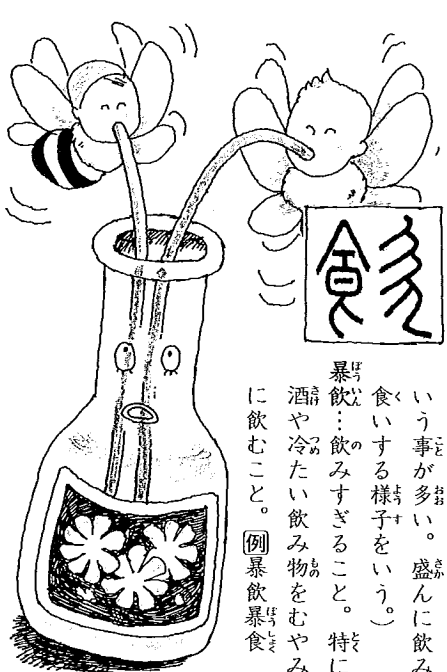
逸品：すぐれた品物(品物)。秀逸：ぬき出てすぐれていること。

# 飲

〔3年〕

12画  
㇀ ㇁ ㇂ ㇃ ㇄ ㇅ ㇆ ㇇ ㇈ ㇉ ㇊ ㇋ ㇌

**なりたち** 口を大きく開いた形の欠と食との会意字。口をあけて食べ物をのみこむことを表した字。「のむ」こと。



【みとじゆく】

▼のむ。のみもの。  
飲食：飲んだり食べたりすること。【例】飲食店

飲用：飲むためのもの。【例】飲用水

飲料：飲みもの。【例】飲料水

飲酒：酒を飲むこと。

痛飲：盛んに酒を飲むこと。

【例】送別会で痛飲した。

鯨飲：大量に酒を飲むこと。

【例】鯨飲馬食(「牛飲馬食」という事が多い。盛んに飲む食いする様子をいう。)

暴飲：飲みすぎる。特に酒や冷たい飲み物をむやみに飲むこと。【例】暴飲暴食

# 欠